

平成 28 年度第 1 回文京区 2020 年東京オリンピック・パラリンピック推進本部 次第

日時：平成 28 年 10 月 19 日（水）庁議開催前

場所：庁議室

1 ホストタウン登録申請について

2 東京 2020 参画プログラムについて

3 東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて

4 その他

(1) 幹事の追加について

資料

---

構成員名簿（平成 28 年 4 月 1 日現在）

【資料第 1 号】ホストタウン登録申請書及び文京区交流計画の概要（案）

（参考 1）文京区 2020 年東京オリンピック・パラリンピック取組基本方針

（参考 2）オリンピック・パラリンピックに関する課題への対応について

【資料第 2 号】東京 2020 オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて

【資料第 3 号】オリンピック・パラリンピック推進本部幹事会構成員（改正案）

文京区2020年東京オリンピック・パラリンピック推進本部  
構成員名簿（庁議構成員）

平成28年4月1日現在

	職名	氏名	
1	本部長	成澤 廣修	区長
2	副本部長	瀧 康弘	副区長
3	副本部長	南 新平	教育長
4		吉岡 利行	企画政策部長
5		渡部 敏明	総務部長
6		八木 茂	危機管理室長
7		林 顕一	区民部長
8		田中 芳夫	アカデミー推進部長
9		須藤 直子	福祉部長
10		椎名 裕治	こども家庭部長
11		石原 浩	文京保健所長(保健衛生部長兼務)
12		中島 均	都市計画部長
13		中村 賢司	土木部長
14		曳地 由紀雄	資源環境部長
15		松井 良泰	施設管理部長
16		山本 育男	会計管理者
17		久住 智治	教育推進部長
18		野田 康夫	監査事務局長
19		佐藤 正子	議会事務局長
20		加藤 裕一	企画政策部 企画課長
21		大川 秀樹	企画政策部 財政課長
22		境野 詩峰	企画政策部 広報課長
23		石嶋 大介	総務部 総務課長
24		辻 政博	総務部 職員課長

## ホストタウン登録申請書（案）

平成28年10月 日

東京オリンピック競技大会・

東京パラリンピック競技大会担当大臣 殿

申請者住所 東京都文京区春日一丁目16番21号

申請者名 文京区長 成澤 廣修

公 印

ホストタウン推進要綱（平成27年9月30日2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウン関係府省庁連絡会議決定）第3（1）の規定に基づき、登録を受けたいので別紙交流計画とあわせ、下記の通り申請します。

## 記

申請団体名	文京区
（代表団体名）	
代表者氏名	文京区長 成澤廣修
事業名	文京区・ドイツ 交流ホストタウン事業（仮）
事業期間	2017年4月1日から2022年3月31日まで

別紙

# 交 流 計 画

## 1. 交流の相手国・地域に関する内容（要綱第3（2）ア関係）

交流の相手国・ 地域名	ドイツ
----------------	-----

相手国・地域との折衝状況
<p>ドイツ・カイザースラウテルン市とは昭和63年3月に姉妹都市提携をしており、この間、公式訪問団の相互派遣、ホームステイ交換事業、文化・芸術・スポーツを通じた区民交流等を継続的に行っている。今後、カイザースラウテルン市の市長にも意向を伝え、同市との交流をきっかけとしたドイツ選手団の受入れについて交渉を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 昭和63年3月、カイザースラウテルン市と姉妹都市提携（別紙1に姉妹都市提携書を添付）</li><li>- 平成28年10月、平成28年度第1回文京区2020年東京オリンピック・パラリンピック推進本部において、ドイツを相手国としてホストタウン申請を行うことを決定（別紙2に推進本部資料を添付）</li><li>- 平成29年5月（予定）、カイザースラウテルン市への首長出張の機会に直接協議を行う。</li></ul>

## 2. 行おうとする交流及び当該交流に伴い行われる取組みの内容（要綱第3（2）イ関係）

### （1）考え方

- 平成27年1月の文京区2020年東京オリンピック・パラリンピック推進本部において決定した「文京区2020年東京オリンピック・パラリンピック取組基本方針」に基づき、子どもから高齢者まで広く区民を対象とした取組とする。
- 現行のカイザースラウテルン市との交流に加え、更に、お互いの文化について知る機会を設けることにより、一層の国際理解を促すとともに、パラリンピックの選手との交流を行うことにより、障害者スポーツに対する理解を促進する。こうした取組を通して、国際社会への理解を深めるとともに、共生社会の構築につなげる。
- 本取組の中で、障害者も含め、これまで以上に幅広いボランティアの育成を図る。また、ボランティアの活躍の場を文京区だけでなく近隣区に拡大することにより、文京区の強みとしてボランティアの活躍する仕組みが伝播するよう進めていく。

(2) 取組方針

期間	関係者等との交流の内容			交流に伴い行われる取組み
	大会等に参加するために来日する選手等（要綱第2ア）	大会参加国・地域の関係者（要綱第2イ）	日本人オリンピック・パラリンピアン（要綱第2ウ）	事前合宿の誘致・受入れなど
大会前		<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹都市提携30周年を迎える平成30年にカイザースラウテルン市の市長やドイツ大使館の大使等を招き、記念イベントや区民との交流事業等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文京区ゆかりのオリンピック・パラリンピアンを区立小中学校等に招き、競技体験や講演等を行う。併せて区民向けの参加型イベントのゲストとして招待する。</li> <li>・子ども新聞記者を任命し、各種競技団体のオリンピック・パラリンピアンとの交流や競技体験をしてもらう。また、それを記事にした広報誌を制作・発行し、広く区民に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツの事前キャンプとして、パラリンピックの視覚障害者柔道等を誘致するため、同国の当該競技連盟と交渉を行う。</li> </ul>
大会中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツ選手団のうち、パラリンピックの視覚障害者柔道の選手等を受け入れ、講道館や文京区のスポーツ施設、区立小中学校等で競技体験会を開催する。体験会終了後には、選手と子どもたちが交流できる場を設ける。</li> <li>・子ども新聞記者を任命し、事前キャンプを行う選手を訪問し、インタビュー等を通じた交流を行う。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツのパラリンピックの柔道等の事前キャンプの受け入れを行う。（受け入れ先は講道館、文京区のスポーツ施設等）</li> </ul>

	また、それを記事にした広報誌を制作・発行し、体験を広く区民に伝える。			
大会後		<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、文京区とカイザースラウテルン市の子どもたちのホームステイ事業や公式訪問団の相互派遣、文化・芸術・スポーツ等を通じた交流を行っていく。</li> <li>文京区に集積する医療機器製販企業を中心とした産業交流を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京 2020 大会に出場した文京区ゆかりのオリンピック・パラリンピアンを区立小中学校等に招き、競技体験会等の参加型イベントや講演会を行う。</li> <li>任命した子ども新聞記者に東京 2020 大会に出場した文京区ゆかりのオリンピック・パラリンピアン取材してもらう。また、それを記事にした広報誌を制作・発行し、広く区民に伝える。</li> </ul>	



3. 事前合宿を行う地方公共団体にあつては、相手国、実施競技その他実施する内容（要綱第3（2）ウ関係）

相手国	実施競技	使用する施設	備考
ドイツ	柔道・視覚障害者柔道	講道館、文京総合体育館等	協力：講道館・日本視覚障害者柔道連盟

#### 4. その他交流の実施に必要と認められる事項

カイザースラウテルン市との姉妹都市提携30周年の記念事業において様々な交流事業をオーバーラップさせることにより、これまでの関係を有効に活用したホストタウンの取組とする。

- ①ドイツと日本で盛んに行われている視覚障害者柔道等について、文京区の資源である講道館及び日本視覚障害者柔道連盟の協力により、柔道の聖地である講道館において実施する。
- ②事業の実施に当たっては、区内に集積する19大学との連携の枠組みを活用することにより、大学生を中心としたボランティア活動の実践の場とする。
- ③文京区ゆかりの文豪・森鷗外を縁として、文京区とベルリン市ミッテ区にある双方の鷗外記念館を通じた日本とドイツの相互交流を図る。また、文学だけでなく、伝統工芸や物産を通じた文京区らしさを発信することにより、両者の相互理解を促進する。

## 【連絡先】

担当者名	永光 利江
担当者所属	文京区アカデミー推進部 アカデミー推進課オリンピック・パラリンピック調整担当
担当者連絡先	
電話（直通）	03-5803-1309
FAX	03-5803-1356
電子メール	b-olypara@city.bunkyo.lg.jp

# 文京区交流計画の概要(案)

団体名	東京都 文京区
相手国・地域	ドイツ

2016～  
(大会開催まで)

2020  
(大会中)

2020～  
(大会直後～)

## ドイツ・カイザースラウテルン市 交流事業

ドイツ・カイザースラウテルン市  
姉妹都市提携30周年記念事業(2017)



公式訪問団の相互派遣  
ホームステイ交換事業の継続



## スポーツ交流事業(少年サッカー)

カイザースラウテルン市長杯



ドイツ全体との交流事業  
として開催(2020)



カイザースラウテルン市での  
文京区長杯の開催

## 相互文化の理解

鷗外記念館等を活用した文学交流や、  
伝統工芸・物産等による様々な交流



## 事前合宿誘致

(視覚障害者柔道チーム等)  
講道館・日本視覚障害者柔道連盟(協力)



- ・競技体験会
- ・討論会
- ・学校訪問 等



レガシーとしての交流事業の継続

## 障害者スポーツの理解

体験イベント・講演会等



東京2020大会での  
ドイツの応援



ボランティアが当たり前の世の中へ

## こども新聞事業

体験→記事作成→広報・普及啓発一体展開

## 大学連携によるボランティア支援

## 商業・産業における交流支援/企業のCSR活動の取組支援

商店街による交流・医療機器関連産業の海外展開支援/企業の障害者スポーツ支援



## ハード整備

スポーツセンターの改修/バリアフリーのまちづくり  
障害者差別解消法の対応等



## 文京区 2020 年東京オリンピック・パラリンピック取組基本方針

平成 27 年 1 月 21 日推進本部決定

### (1) 趣旨

2020 年に向けて、スポーツのみならず、経済や文化、観光、国際交流、教育など、様々な分野で取組が必要であり、大会終了後を見据えながら、全庁一丸となって東京オリンピック・パラリンピックを成功させるための取組基本方針とする。

### (2) 取組の方針

#### ① スポーツ、文化を普及し発展させる

- ・アスリートの育成
- ・スポーツの推進
- ・障害者スポーツの普及・促進
- ・歴史、文化の紹介
- ・文化イベントの実施

#### ② 国内外からのお客様を迎えるため、観光・商業の活性化を行う

- ・観光促進
- ・商業振興

#### ③ 大会に向けて気運を高め、区全体でおもてなしをする

- ・ボランティアの養成
- ・多言語対応
- ・国際理解の推進
- ・心のバリアフリーの推進
- ・学校教育におけるオリンピック・パラリンピックの理解
- ・気運の醸成
- ・協力体制の構築

#### ④ 大会を成功させるための準備を行う

- ・練習会場の誘致
- ・バリアフリー化、ユニバーサルデザイン化
- ・多言語化の推進
- ・施設整備、改修
- ・環境整備
- ・防犯、防災の推進

(3) 取組によるレガシー

- ・スポーツ、文化の振興
- ・スポーツ施設の整備・拡充
- ・国内外からの観光客等の増加
- ・文の京の認知度の向上
- ・区内経済の発展
- ・ボランティア制度の確立
- ・区内の協力・連携体制の強化
- ・バリアフリー化などインフラ整備の充実

## オリンピック・パラリンピックに関する課題への対応について（案）

平成27年度第1回推進本部資料

	公式練習場	事前キャンプ	ホストタウン構想
概要	競技ごとに指定され、各国の当該競技の選手が、大会前及び大会中に練習を行う会場。大会の構成の一部となる。	各国オリンピック委員会（NOC）等が独自に場所を確保し、大会前に任意に行うトレーニングキャンプ。大会を構成するものではない	国が進めている構想。2020年の大会開催に向け、全国の自治体と参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図るとともに、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する目的
実施手順	大会組織委員会が、各施設の管理者に依頼・調整の上、指定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自治体と各国 NOC 等が独自に調整・交渉して協定を締結する。期限は特段定めていない。</li> <li>組織委員会は、各国 NOC 等への情報提供に資するため、公式ガイド（紹介リスト）を作成し、公表</li> <li>ガイド掲載のため、組織委員会に対する意思表示申請を行い、ID とパスワード付与を受け、所定のページにデータ登録を行う。</li> </ul> （※ガイド掲載は事前キャンプ誘致の要件ではない。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>国において、ホストタウン構想への参加意向がある自治体を募集し、登録する。</li> <li>上記を行っても、自治体との交流が見込まれない参加国・地域について国がマッチング（紹介）を行い、自治体の登録を促進する。</li> <li>登録自治体に、統一ロゴなど使用許諾、大使館や IOC との連携支援等、一層の気運醸成を図る。</li> </ul>
スケジュール	28年2月中に組織委員会から各施設の管理者に依頼（以後、組織委員会と各施設管理者等で調整）	ガイド掲載関係のスケジュール 27.4月 データ登録受付開始 （登録データに基づき、組織委員会でガイド作成作業を開始） 28.3月末頃 初版（28年8月発行）分のデータ登録締切 28.8月 ガイド公表、各国 NOC 等に情報提供開始 （各自治体のデータ登録状況に基づき、ガイドを随時更新） 30.9月 データ登録締切り 事前キャンプの決定時期 選手団との競技次第だが、通常、大会の1～3年前に決定する。	H27年12月 第1次登録 28年1月26日 第1次登録自治体公表 28.8月以降 参加意向のある自治体を国が募集・登録（第2次登録） 国が自治体を紹介しマッチングも行う  ※ 想定される取組例 ①相手国・地域の大使館等と連携した各種イベント ②スポーツ、文化、観光、ビジネス関係者、若者の相互交流 ③学校における教育活動（一校一国・地域運動）④文化プログラム ⑤競技応援 ⑥大会後の選手団との交流 ⑦パラリンピックの競技参加支援 等
必要な施設・設備	各競技の施設基準（NF基準）を満たした体育施設	各競技の施設基準（NF基準）を満たした体育施設。宿泊施設（原則として当該自治体の区域内だが、隣接自治体も可能）	特に定めなし
区内対象施設（想定）	スポーツセンター（ハンドボール等） 講道館（柔道）	体育施設 スポーツセンター（室内球技等）、小石川運動場（ブラインドサッカー） ※ 上記のほか、大学等民間の体育施設も活用できる可能性あり。	
費用負担	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ施設の整備について、都の補助金あり（補助率1/2。1施設あたり上限1億円）。</li> <li>公式練習場仕様への変更の改修については、基本的には都の負担により行われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入自治体の責任と費用負担により実施する。</li> <li>誘致のための施設整備については都の補助金あり（補助率1/2。1施設あたり上限1億円）。</li> </ul>	受入自治体の責任と費用負担により実施する。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリ・パラ大会への大きな貢献となる。</li> <li>オリ・パラへの区民等の気運醸成やスポーツ振興に資する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手とのふれあい等を通じた国際交流や青少年育成</li> <li>地域の活性化、経済及び広報への波及、区民の気運醸成</li> <li>トップアスリートの間近に見ることでスポーツの振興</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリ・パラへの区民等の気運醸成に資する</li> <li>相手国との国際交流が進展する。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>一定期間、区民等の利用ができなくなる。（練習場仕様への変更等に伴い、おおむね大会の2ヶ月前から使用不可）</li> <li>事前キャンプと時期が重なることが想定される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公式練習場に指定されると事前キャンプの練習会場にはできない。</li> <li>一定期間、区民等の利用ができなくなる。（通常は1～2週間だが、1ヶ月～1ヶ月半に及ぶケースもある。）。また、急な日程変更等に柔軟に対応する必要がある。</li> <li>選手団と宿泊施設間でのトラブルについても責任は自治体が負う。</li> </ul>	基本的には施設を伴うものではないため、体育施設の使用制限はない。
他区の動向	情報なし	決定・・・世田谷（アメリカ） 意思表示・・・品川区、大田区、葛飾区、足立区 意思表示予定・・・北区	23区では第1次登録（28年1月26日現在）への登録自治体はなし。都内では、調布市（サウジアラビア）、武蔵野市（ルーマニア）。全国では44自治体が登録
区への対応方向性（案）	組織委員会から区の施設を公式練習場に指定することについて打診があった場合は、受け入れる方向で具体的な内容等について調整を行っていく。	事前キャンプ公式ガイド初版への登録申請は見送る。28年8月の追加競技種目決定後、公式練習場指定に向けた動向や、諸々の条件を踏まえて事前キャンプへの対応を決定していくこととする。なお、宿泊施設の意向確認は、事前に行っておく。	国の動きや各国の動き、区の国際交流事業の状況等に注視しつつ、28年8月以降、他の課題（競技会場、公式練習場、事前キャンプ）等を踏まえて検討・調整を行っていく。

## 東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアーについて

(平成28年9月21日時点 都リリース資料より)

## ■「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」とは

オリンピックフラッグ、パラリンピックフラッグが東京都内62区市町村を巡回し、各地でフラッグの到着を歓迎するセレモニーと展示を行います。また、東日本大震災で被災した東北3県（岩手県、宮城県、福島県）をはじめ全国にもフラッグを届ける予定です。

名称 「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」

Tokyo 2020 Olympic Flag and Paralympic Flag Tour

主催 東京都

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

公益財団法人日本オリンピック委員会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

内容 各地でのフラッグ歓迎セレモニー及びフラッグ展示

東京都庁第一庁舎2階でのオリジナルフラッグ展示

公式WEBサイトと動画配信



## 【各区市町村でのツアーの流れ（予定）】

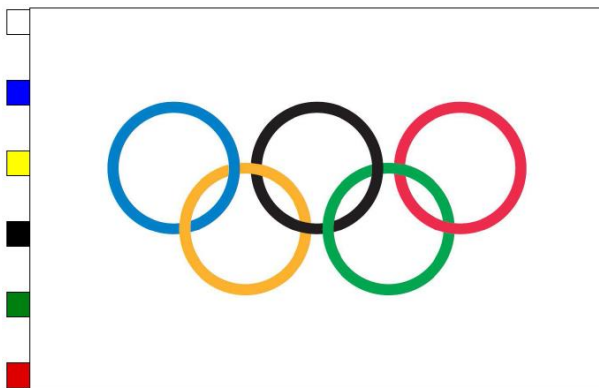
フラッグ到着歓迎セレモニー  
アンバサダーによる各区市町村長等への  
フラッグ贈呈式を実施。



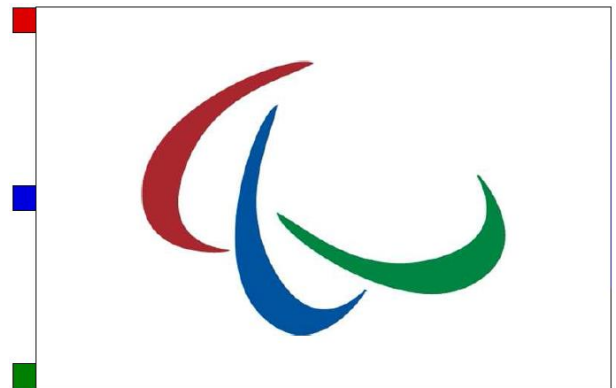
フラッグ展示  
贈呈したフラッグを数日間展示。  
多くの住民の方にご覧いただく。

## ■ツアーフラッグについて

フラッグツアーに使用するオリンピックフラッグ、パラリンピックフラッグは、IOC、IPCから承認を得て製作しました。



オリンピックフラッグ



パラリンピックフラッグ

- ・サイズ：W1.5m×H1.0m
- ・フラッグの素材：伝統工芸品多摩織の指定産地である八王子のシルク生地



## ■フラッグツアー都内巡回順路（予定）

自治体名	展示日程	セレモニー日程
小笠原村	10月10日（月）～10月14日（金）	10月8日（土）
青ヶ島村	10月17日（月）～10月20日（木）	10月20日（木）
八丈町	10月22日（土）～10月28日（金）	10月22日（土）
御蔵島村	10月29日（土）～11月4日（金）	10月29日（土）
新島村	11月5日（土）～11月11日（金）	11月5日（土）
三宅村	11月12日（土）～11月18日（金）	11月12日（土）
神津島村	11月19日（土）～11月25日（金）	11月19日（土）
利島村	11月26日（土）～12月2日（金）	11月26日（土）
大島町	12月3日（土）～12月9日（金）	12月3日（土）
稲城市	12月10日（土）～12月16日（金）	調整中
多摩市	12月19日（月）～12月22日（木）	12月19日（月）
八王子市	1月9日（月）～1月13日（金）	1月9日（月）
町田市	1月14日（土）～1月20日（金）	1月14日（土）
福生市	1月23日（月）～1月27日（金）	1月22日（日）
あきる野市	1月30日（月）～2月3日（金）	1月29日（日）
国立市	2月4日（土）～2月10日（金）	調整中
昭島市	2月13日（月）～2月17日（金）	2月13日（月）
青梅市	2月20日（月）～2月24日（金）	2月18日（土）
日野市	2月27日（月）～3月3日（金）	2月25日（土）
羽村市	3月6日（月）～3月10日（金）	3月5日（日）
立川市	3月12日（日）～3月17日（金）	3月11日（土）
国分寺市	3月18日（土）～3月24日（金）	3月18日（土）
小平市	3月25日（土）～3月31日（金）	3月25日（土）
小金井市	4月1日（土）～4月7日（金）	4月1日（土）
府中市	4月8日（土）～4月14日（金）	4月2日（日）
調布市	4月15日（土）～4月21日（金）	4月15日（土）
世田谷区	4月24日（月）～4月28日（金）	4月23日（日）
三鷹市	4月29日（土）～5月5日（金）	4月29日（土）
武蔵野市	5月6日（土）～5月12日（金）	5月6日（土）
練馬区	5月15日（月）～5月19日（金）	5月13日（土）
杉並区	5月22日（月）～5月25日（木）	5月20日（土）
中野区	5月27日（土）～6月2日（金）	調整中
新宿区	6月3日（土）～6月9日（金）	6月3日（土）
千代田区	6月10日（土）～6月16日（金）	6月10日（土）

自治体名	展示日程	セレモニー日程
奥多摩町	10月10日（月）～10月14日（金）	10月9日（日）
檜原村	10月17日（月）～10月21日（金）	10月17日（月）
清瀬市	10月22日（土）～10月28日（金）	10月16日（日）
武蔵村山市	10月31日（月）～11月4日（金）	10月30日（日）
東大和市	11月5日（土）～11月11日（金）	11月5日（土）
瑞穂町	11月14日（月）～11月18日（金）	11月12日（土）
東村山市	11月21日（月）～11月25日（金）	11月13日（日）
日の出町	11月26日（土）～12月2日（金）	11月6日（日）
狛江市	12月3日（土）～12月9日（金）	11月13日（日）
東久留米市	12月10日（土）～12月16日（金）	11月19日（土）
西東京市	12月17日（土）～12月23日（金）	12月17日（土）
大田区	1月9日（月）～1月13日（金）	1月9日（月）
品川区	1月15日（日）～1月20日（金）	1月14日（土）
目黒区	1月21日（土）～1月27日（金）	1月21日（土）
渋谷区	1月30日（月）～2月3日（金）	1月30日（月）
港区	2月4日（土）～2月10日（金）	2月4日（土）
板橋区	2月11日（土）～2月17日（金）	2月11日（土）
北区	2月18日（土）～2月24日（金）	1月29日（日）
豊島区	2月25日（土）～3月3日（金）	2月25日（土）
文京区	3月4日（土）～3月10日（金）	3月4日（土）
葛飾区	3月11日（土）～3月17日（金）	3月12日（日）
江戸川区	3月18日（土）～3月24日（金）	3月18日（土）
足立区	3月25日（土）～3月31日（金）	4月1日（土）
荒川区	4月1日（土）～4月7日（金）	調整中
台東区	4月10日（月）～4月14日（金）	4月10日（月）
墨田区	4月15日（土）～4月21日（金）	4月15日（土）
江東区	4月22日（土）～4月28日（金）	5月21日（日）
中央区	4月29日（土）～5月5日（金）	5月3日（水）

- ・フラッグは2セット製作し、2ルートで展開いたします。
- ・巡回順路は1964年東京大会の聖火リレーコース等を参考に決定いたしました。
- ・東京都内以外の実施については、別途お知らせいたします。

## 文京区2020年東京オリンピック・パラリンピック推進本部 幹事会構成員 (改正案)

(改正前)

(改正後)

平成28年4月1日現在

	役職名	
1	幹事長	アカデミー推進部長
2	副幹事長	企画政策部長
3	副幹事長	総務部長
4	幹事	企画政策部 企画課長
5	幹事	企画政策部 財政課長
6	幹事	企画政策部 広報課長
7	幹事	総務部 総務課長
8	幹事	区民部 区民課長
9	幹事	区民部 経済課長
10	幹事	アカデミー推進部 アカデミー推進課長
11	幹事	アカデミー推進部 観光・国際担当課長
12	幹事	アカデミー推進部 オリンピック・パラリンピック推進担当課長
13	幹事	アカデミー推進部 スポーツ振興課長
14	幹事	福祉部 福祉政策課長
15	幹事	子ども家庭部 子育て支援課長
16	幹事	保健衛生部 生活衛生課長
17	幹事	都市計画部 都市計画課長
18	幹事	土木部 管理課長
19	幹事	資源環境部 環境政策課長
20	幹事	施設管理部 施設管理課長
21	幹事	教育推進部 教育総務課長
22	幹事	教育推進部 教育指導課長

	役職名	
1	幹事長	アカデミー推進部長
2	副幹事長	企画政策部長
3	副幹事長	総務部長
4	幹事	企画政策部 企画課長
5	幹事	企画政策部 財政課長
6	幹事	企画政策部 広報課長
7	幹事	総務部 総務課長
8	幹事	<u>総務部 ダイバーシティ推進担当課長</u>
9	幹事	<u>総務部 危機管理課長</u>
10	幹事	区民部 区民課長
11	幹事	区民部 経済課長
12	幹事	アカデミー推進部 アカデミー推進課長
13	幹事	アカデミー推進部 観光・国際担当課長
14	幹事	アカデミー推進部 オリンピック・パラリンピック推進担当課長
15	幹事	アカデミー推進部 スポーツ振興課長
16	幹事	福祉部 福祉政策課長
17	幹事	<u>福祉部 障害福祉課長</u>
18	幹事	子ども家庭部 子育て支援課長
19	幹事	保健衛生部 生活衛生課長
20	幹事	都市計画部 都市計画課長
21	幹事	土木部 管理課長
22	幹事	資源環境部 環境政策課長
23	幹事	施設管理部 施設管理課長
24	幹事	教育推進部 教育総務課長
25	幹事	教育推進部 教育指導課長